

インフルエンザ週報 2017年 第6週 (2月6日～2月12日)

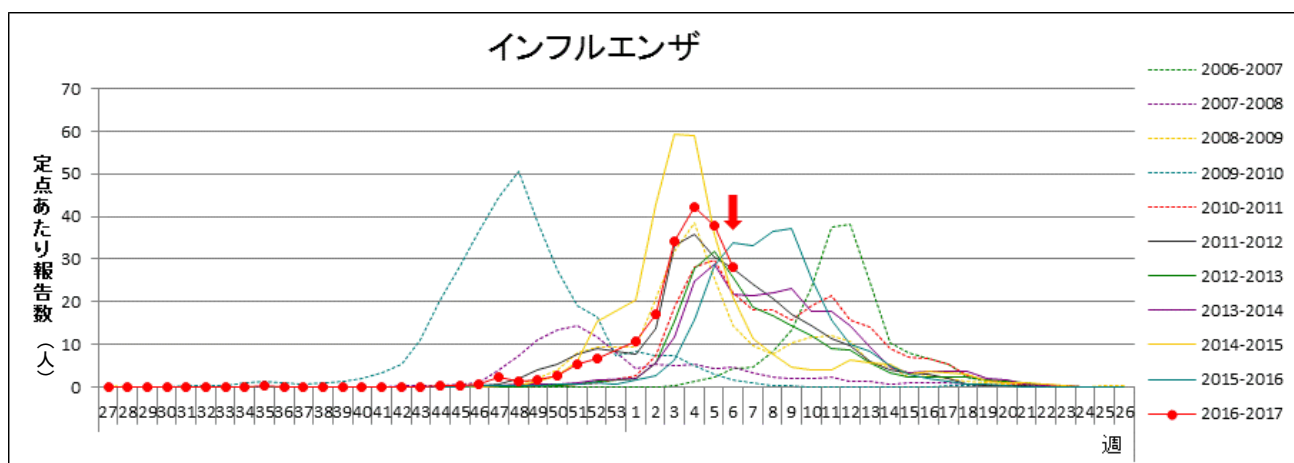
岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で2,376名(定点あたり28.29人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が94施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者14名の報告がありました。

【第7週 速報】

○インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が74施設でありました。(2月13日～2月16日)



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で2,376名(定点あたり37.86→28.29人)の報告があり、2週連続で減少しましたが、依然として多くの患者が報告されています。岡山県は、『インフルエンザ警報』発令中であり、広く注意を呼びかけています。

地域別では、倉敷市(47.75人)、備北地域(31.00人)、備中地域(26.92人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。美作地域(26.50人)を除く全ての地域で患者の減少がみられましたが、県内全域で大きな流行が継続しています。

第6週の学校等の臨時休業は、94施設から報告がありました。前週(171施設)より減少したものの、第7週速報でも、すでに多くの施設から報告されているため、ひきつづき幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団の中での感染に注意してください。

『外出後や食事前の手洗いを徹底する』『人混みでは、マスクを着用する』『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザQ&A\(厚生労働省\)](#)[平成28年度 今冬のインフルエンザ総合対策について\(厚生労働省\)](#)

◆インフルエンザは流行が継続しています。 さらなる感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	2376	▲	備 中	患者数	323	▲
	定点あたり	28.29			定点あたり	26.92	
岡山市	患者数	493	▲	備 北	患者数	186	▲
	定点あたり	22.41			定点あたり	31.00	
倉敷市	患者数	764	▲	真 庭	患者数	73	▲
	定点あたり	47.75			定点あたり	24.33	
備 前	患者数	272	▲	美 作	患者数	265	➡
	定点あたり	18.13			定点あたり	26.50	

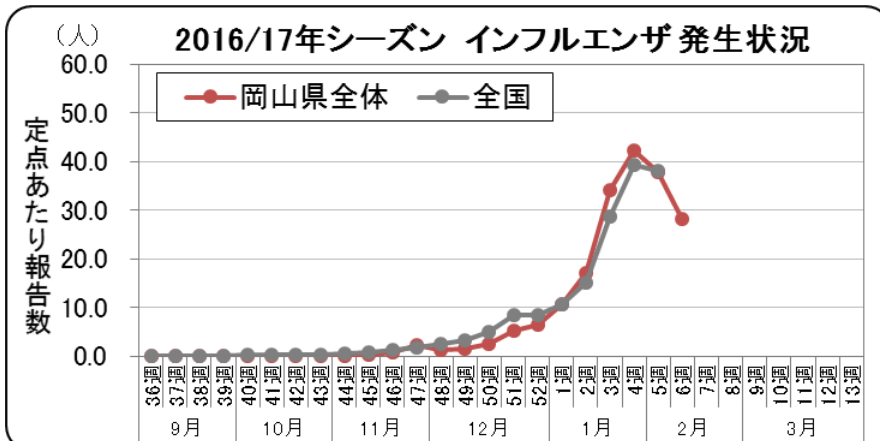
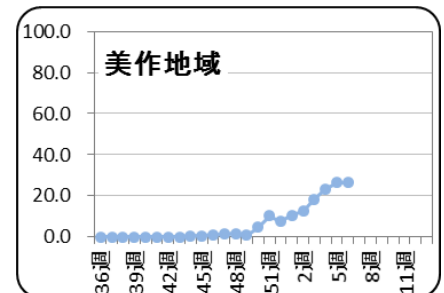
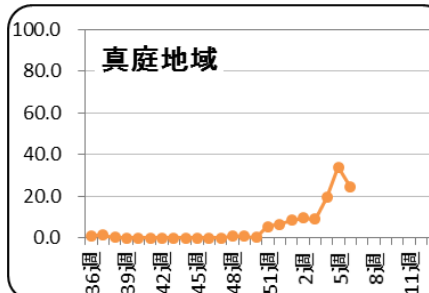
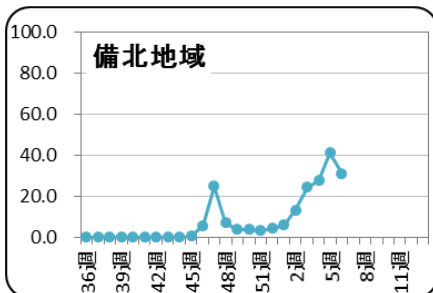
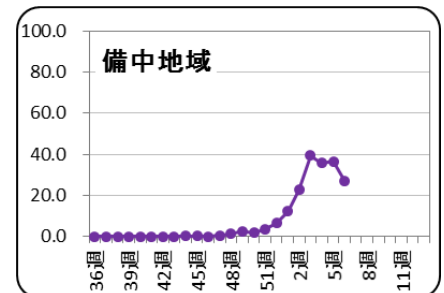
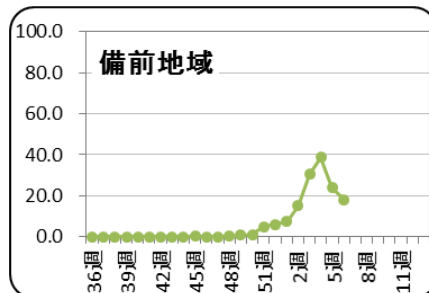
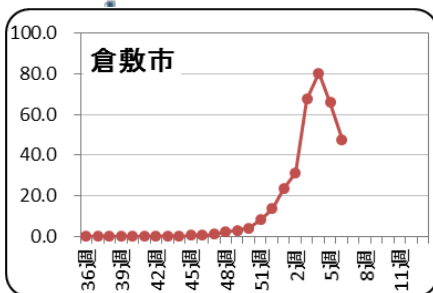
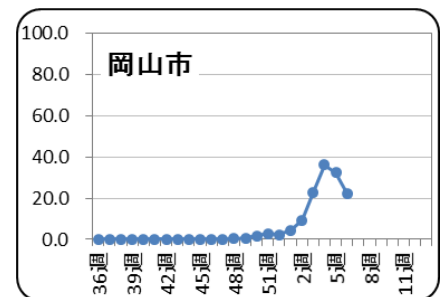
【記号の説明】 前週からの推移 ▲：大幅な増加 ➡：増加 ➡：ほぼ増減なし ▼：大幅な減少 ▼：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満
レベル1		報告なし
基準値	基準値	基準値
0 < 10 未満		0

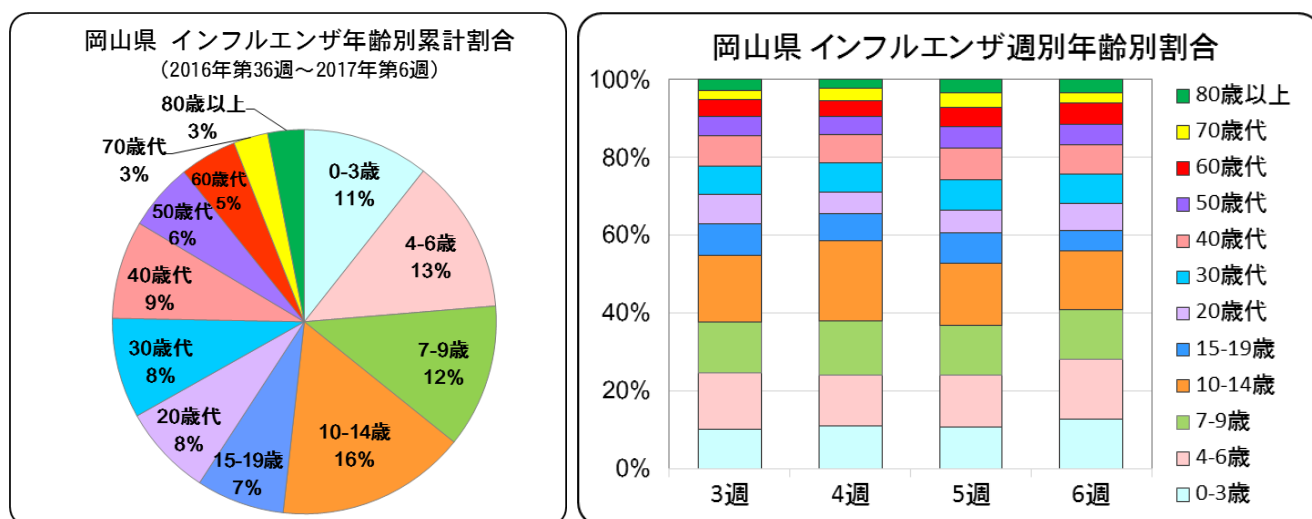


全国集計第5週（1/30～2/5）速報値によると、全国の定点あたり報告数は38.14人となり、前週（39.41人）よりわずかに減少しました。都道府県別では、福岡県（55.03人）、宮崎県（54.02人）、愛知県（51.44人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、19道府県では前週の報告数よりも増加しました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
[（厚生労働省）](#)

2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、10-14歳 16%、4-6歳 13%、7-9歳 12%の順で高くなっています。

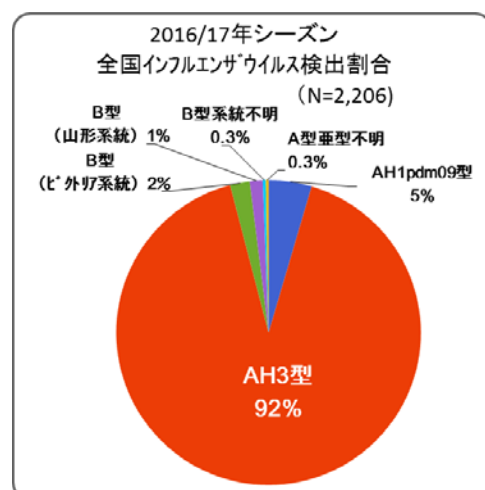
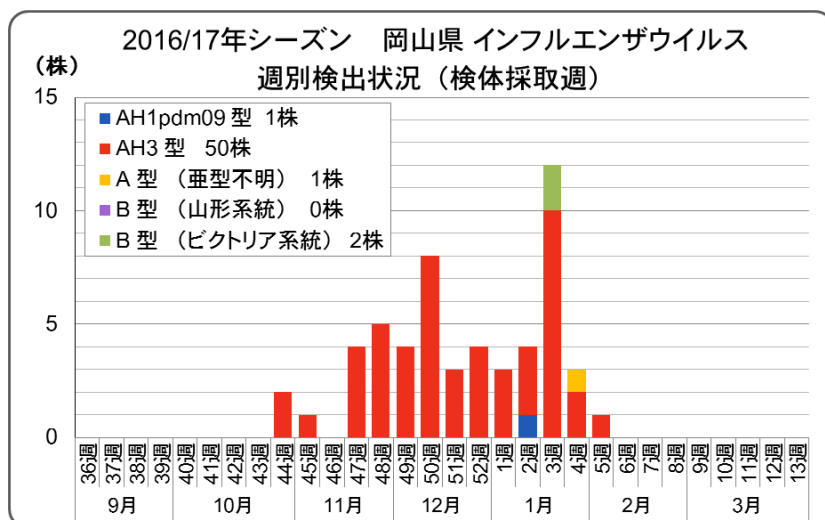


3. インフルエンザウイルス検出状況

第6週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、3株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 50株（92%）、B型（ビクトリア系統）2株（4%）、AH1pdm09型 1株（2%）、A型（亜型不明）1株（2%）となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 92%、AH1pdm09型 5%、B型 3%〔ビクトリア系統 2%・山形系統 1%〕の順となっています。（2017年2月10日現在）

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスB型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/19	備中	幼児	女	ビクトリア系統
インフルエンザウイルスB型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/19	備中	小学生	男	ビクトリア系統
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/18	備中	中学生	男	



[インフルエンザウイルス分離・検出速報 \(国立感染症研究所\)](#)

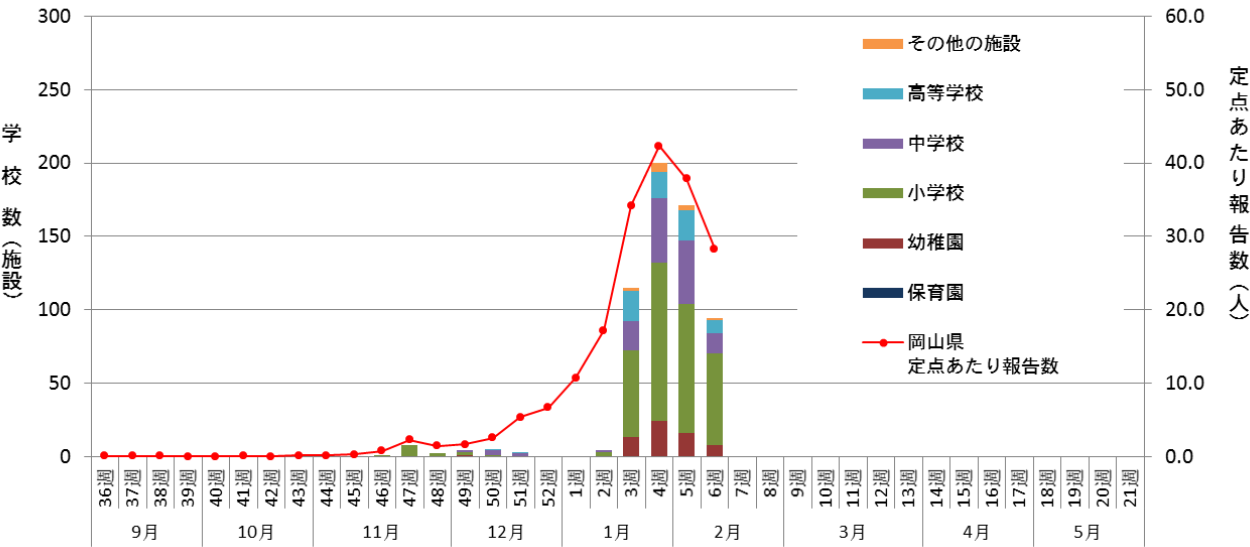
4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 94 施設でありました。

【第 6 週 臨時休業施設数】

▽岡山市	32	▽倉敷市	25	▽総社市	5	▽高梁市	5	▽津山市	4
▽玉野市	4	▽笠岡市	4	▽瀬戸内市	4	▽美作市	3	▽早島町	2
▽井原市	1	▽赤磐市	1	▽真庭市	1	▽和気町	1	▽里庄町	1
▽美咲町	1								

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業 週別発生状況



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	1294	9561	1008	7233	94	608	3	9	18	135	73	464	H28.11.2
岡山市	450	3512	339	2622	32	214	2	4	4	23	26	187	H28.12.12
倉敷市	317	2491	250	1938	25	156	—	—	2	16	23	140	H28.11.29
備前地域	152	1417	118	1130	11	97	0	1	2	33	9	63	H28.12.12
備中地域	165	1058	131	745	12	61	—	—	4	24	8	37	H28.11.2
備北地域	99	508	74	356	5	38	1	4	1	18	3	16	H28.11.21
真庭地域	13	61	12	51	1	6	—	—	1	3	0	3	H29.1.16
美作地域	98	514	84	391	8	36	—	—	4	18	4	18	H28.11.16

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

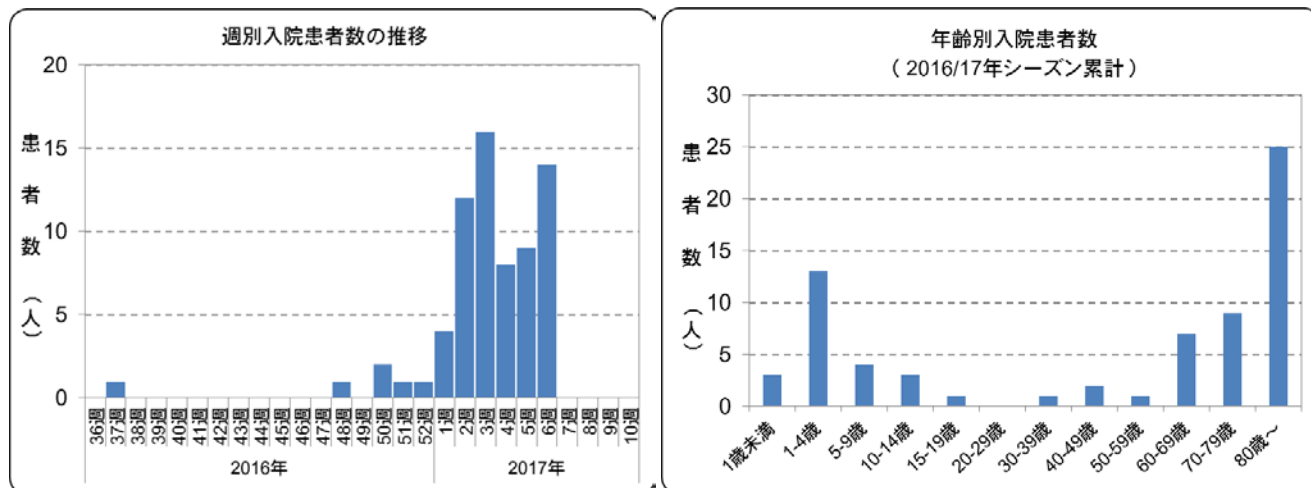
第 6 週：94 施設 累計：608 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	8	62	62	334	14	128	9	72	1	12

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、14 名（1～4 歳 3 名、10～14 歳 1 名、30～39 歳 1 名、40～49 歳 1 名、60～69 歳 1 名、70～79 歳 1 名、80 歳以上 6 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 6 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数		3		1			1	1		1	1	6	14
ICU 入室 *													
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *								1				4	5
頭部 MRI 検査(予定含) *		1										1	2
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず		2		1			1			1	1	2	8

* 重複あり

【2016 年 9 月 5 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	3	13	4	3	1		1	2	1	7	9	25	69
ICU 入室 *			1								1	1	3
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *			2					1		1	1	8	13
頭部 MRI 検査(予定含) *		2	2									1	5
脳波検査 (予定含) *		1	1										2
いずれにも該当せず	3	10	2	3	1		1	1	1	6	8	17	53

* 重複あり



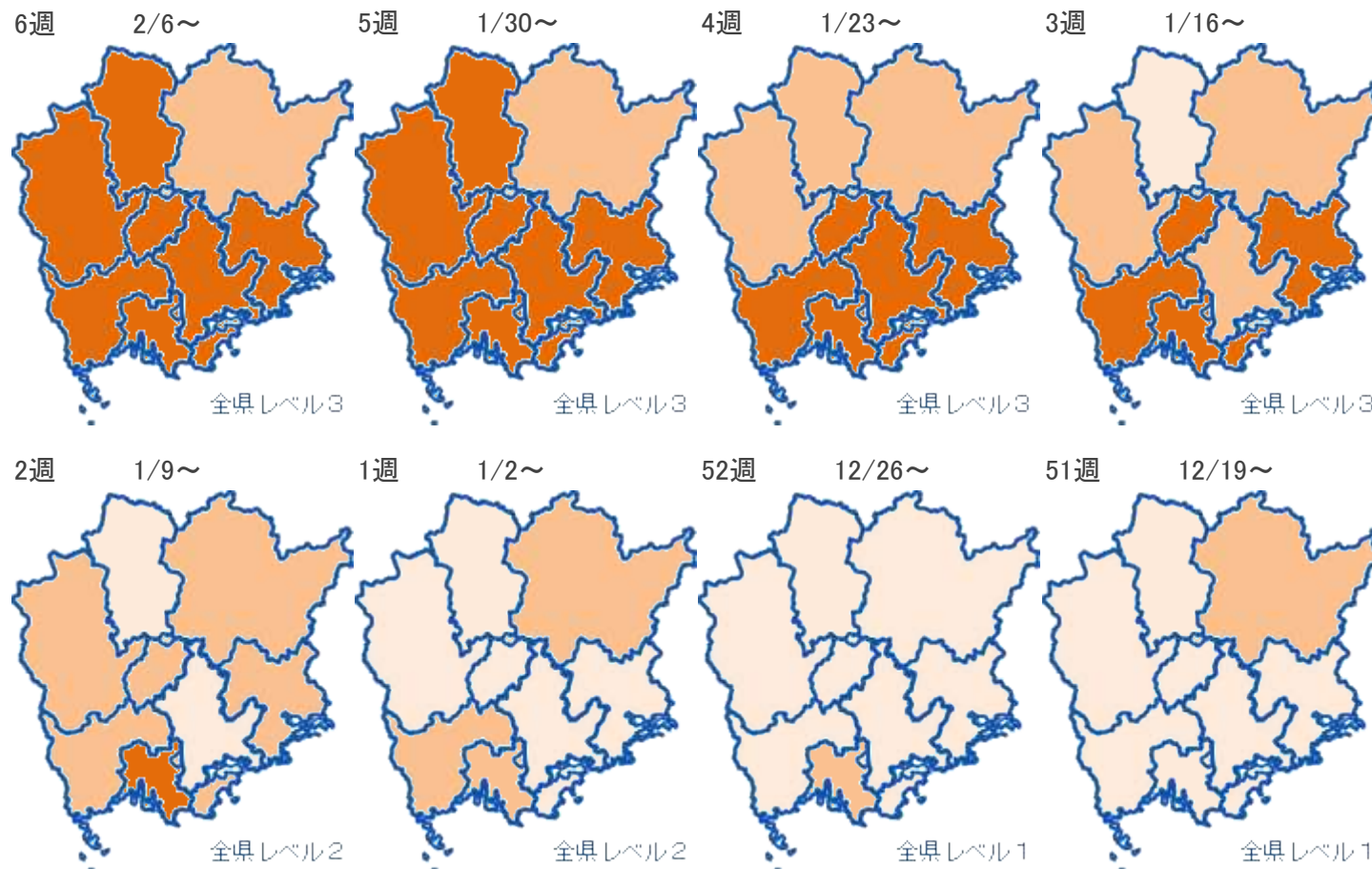
岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 6週

2017年2月14日

16:09:25



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。